

<令和7年度 第3回 (第186回)>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和7年10月 ~12月期実績

令和8年 1月 ~ 3月期予測

令和7年11月4日~11月19日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

(1) 対象地区（14商工会）

松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、浅川町（広域：石川町・玉川村・平田村・古殿町）、船引町（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷

(2) 対象企業数及び業種内訳210企業

製造業47企業、建設業33企業

小売業57企業、サービス業73企業

(3) 回答企業数207企業（回答率98.6%）

2. 調 査 対 象 期 間

令和7年10月～12月期を対象とし、調査時点は令和7年11月15日とした。

















3. 調 査 方 法

(1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査

(2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和7.9.1）のお天気マーク表

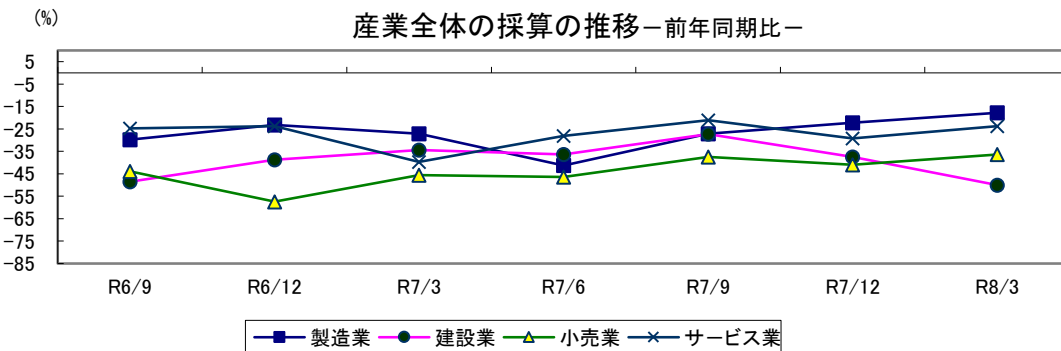
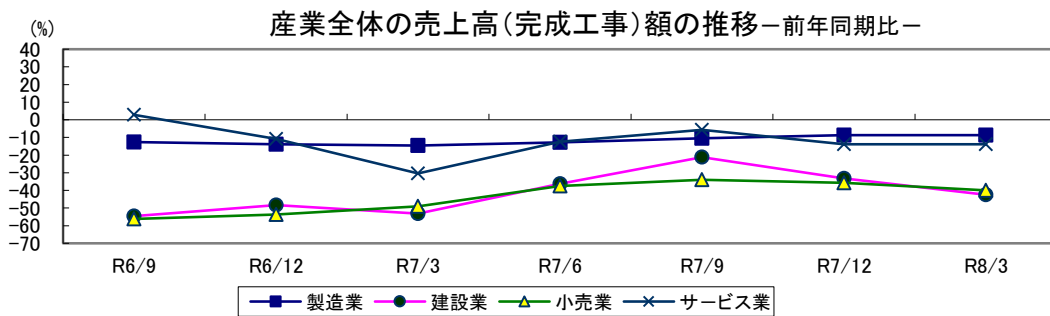
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 10.4 	△ 6.3 	△ 27.1 	△ 14.6 
建設業	△ 21.2 	△ 36.4 	△ 27.3 	△ 42.5 
小売業	△ 34.0 	△ 32.8 	△ 37.5 	△ 38.1 
サービス業	△ 5.6 	△ 9.8 	△ 21.1 	△ 26.7 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和7年10～12月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(1.7ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(12.1ポイント悪化)で悪化、小売業(1.7ポイント悪化)でほぼ現状維持、サービス業(8.3ポイント悪化)でやや悪化となっている。採算においては、製造業(4.9ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(10.2ポイント悪化)で悪化、小売業(3.5ポイント悪化)でほぼ現状維持、サービス業(8.1ポイント悪化)でやや悪化となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和8年1～3月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(0ポイント改善)で現状維持、建設業(9.1ポイント悪化)でやや悪化、小売業(4.3ポイント悪化)でほぼ現状維持、サービス業(0ポイント改善)で現状維持の見通しとなっている。採算においては、製造業(4.4ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(12.5ポイント悪化)で悪化、小売業(4.6ポイント改善)、サービス業(5.5ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で来期まで小雨、建設業、小売業で来期まで雨、サービス業で来季まで小雨の見通しとなっている。採算性において、製造業で来期まで雨、建設業で今期雨から来季大雨、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



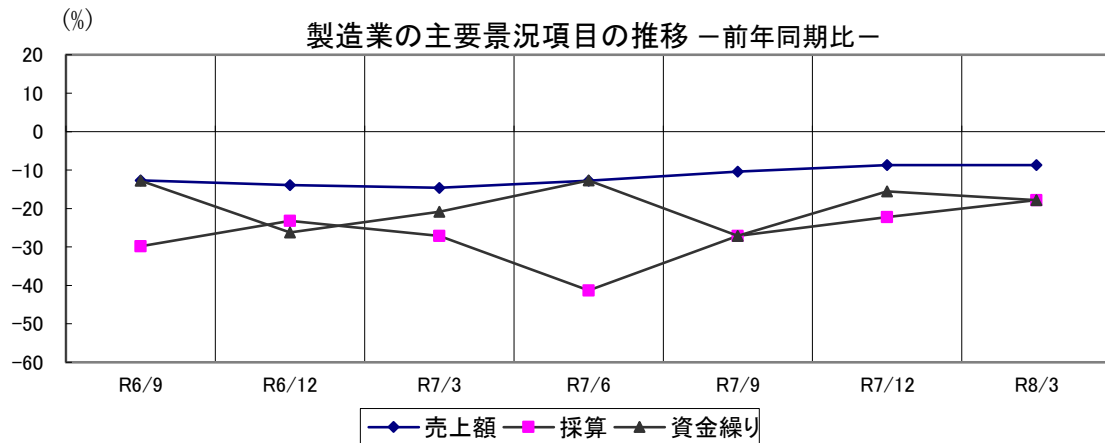
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 8.7 ☀️	△ 8.7 ☀️	△ 22.2 ☔️	△ 17.8 ☔️	<お天気マークの説明> <マークは各指標のDI値を示す> ☀️ +15%以上 晴 ☁️ +5%~+14.9% 薄日 ☁️ ±4.9% 曇 ☔️ -5%~-14.9% 小雨 ☔️ -15%~-49.9% 雨 ☔️ -50%以下 大雨
建設業		△ 33.3 ☔️	△ 42.4 ☔️	△ 37.5 ☔️	△ 50.0 ☔️	
小売業		△ 35.7 ☔️	△ 40.0 ☔️	△ 41.0 ☔️	△ 36.4 ☔️	
サービス業		△ 13.9 ☀️	△ 13.9 ☀️	△ 29.2 ☔️	△ 23.7 ☔️	

2. 製造業

今期(令和7年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス8.7ポイント(1.7ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス22.2ポイント(4.9ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス15.5ポイント(11.6ポイント改善の上向き)と、売上高でほぼ現状維持、採算でほぼ現状維持、資金繰りで好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和8年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は売上高で前期と同様のマイナス8.7ポイント、採算でマイナス17.8ポイント(4.4ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス17.8ポイント(2.3ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高で現状維持、採算でほぼ現状維持、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



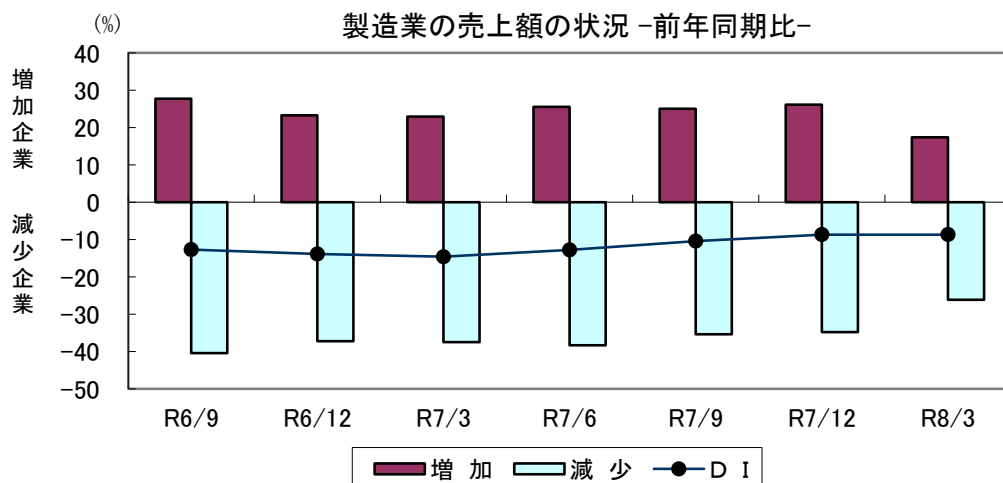
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から1.1ポイント増加し、26.1%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から0.6ポイント減少し、34.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.7ポイント改善し、マイナス8.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス8.7%し、マイナス8.7ポイントと横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が8.7ポイント減少、「減少」と回答した企業が8.7ポイント減少であることから、現状維持となっている。

◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
増加	27.7	23.3	22.9	25.5	25.0	26.1	17.4
減少	40.4	37.2	37.5	38.3	35.4	34.8	26.1
D I	△ 12.7	△ 13.9	△ 14.6	△ 12.8	△ 10.4	△ 8.7	△ 8.7



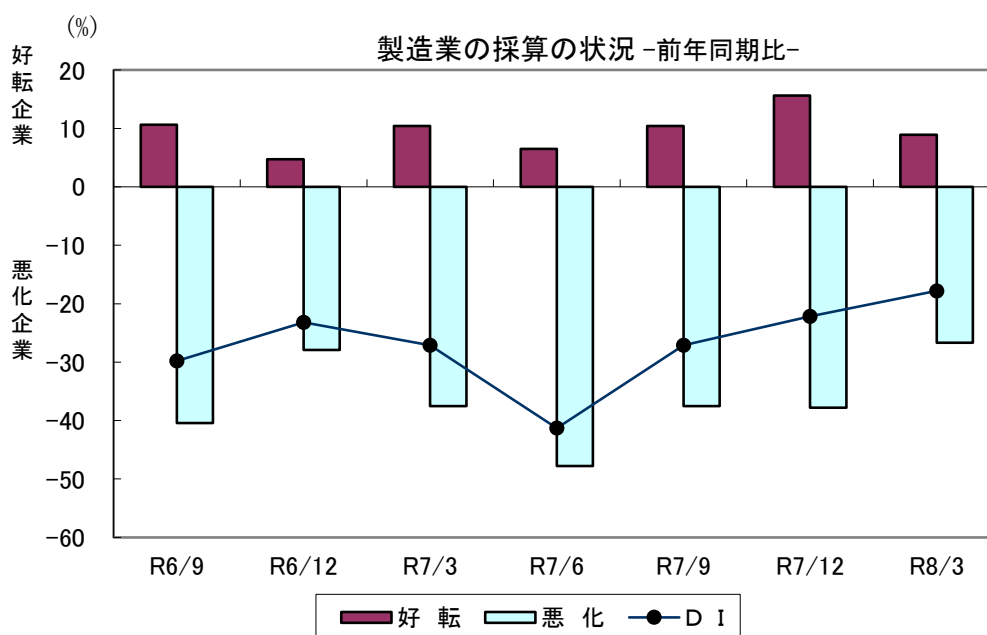
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.2ポイント増加し、15.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.3ポイント増加し、37.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から4.9ポイント改善し、マイナス22.2ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.4ポイント改善し、マイナス17.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が6.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が11.1ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月	前 期				今 期		
	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	見通し R8/3
好 転	10.6	4.7	10.4	6.5	10.4	15.6	8.9
悪 化	40.4	27.9	37.5	47.8	37.5	37.8	26.7
D I	△ 29.8	△ 23.2	△ 27.1	△ 41.3	△ 27.1	△ 22.2	△ 17.8



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.5ポイント増加し、6.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.1ポイント減少し、22.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から11.6ポイント改善し、マイナス15.5ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.3ポイント悪化し、マイナス17.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.5ポイント減少、「悪化」と回答した企業が2.2ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

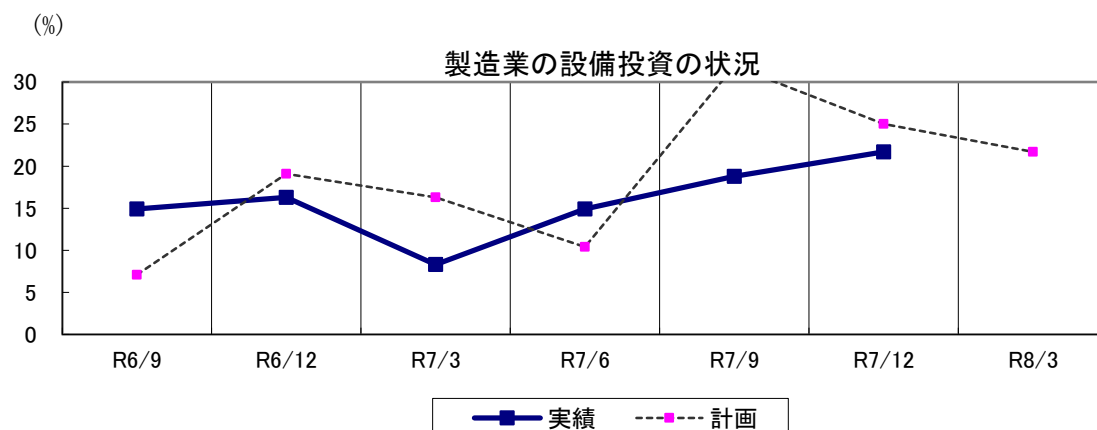
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	前 期				今 期		
	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	見通し R8/3
好 転	10.6	2.4	6.3	4.3	4.2	6.7	2.2
悪 化	23.4	28.6	27.1	17.0	31.3	22.2	20.0
D I	△ 12.8	△ 26.2	△ 20.8	△ 12.7	△ 27.1	△ 15.5	△ 17.8

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.9ポイント増加し21.7%となっている。投資内容では「生産設備」が70.0%、「工場建物」が20.0%、「付帯施設」が20.0%、「OA機器」が10.0%で、他は0%となっている。

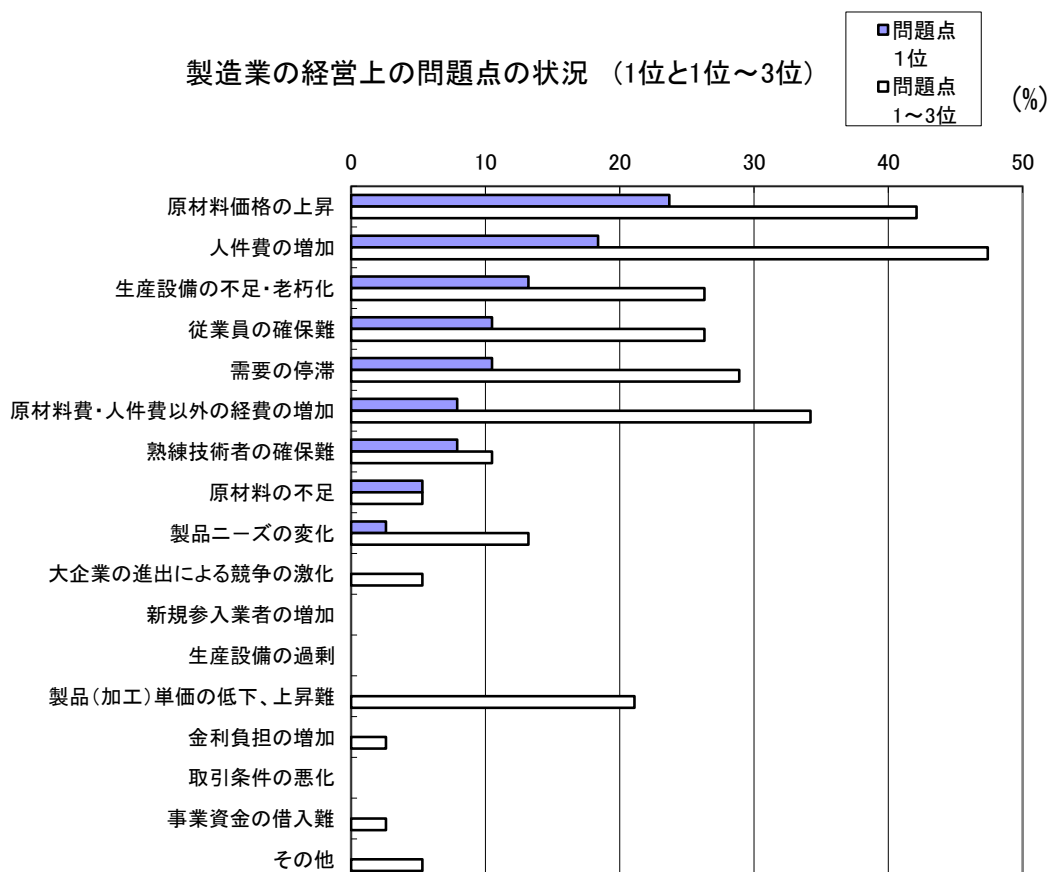
来期に設備投資を計画している企業は21.7%であり、今期計画から3.3ポイント減少、今期実績からは今期と同様の21.7%となっている。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が23.7%、「人件費の増加」が18.4%、「生産設備の不足・老朽化」が13.2%、「需要の停滞」、「従業員の確保難」が10.5%、他は10%未満となっている。

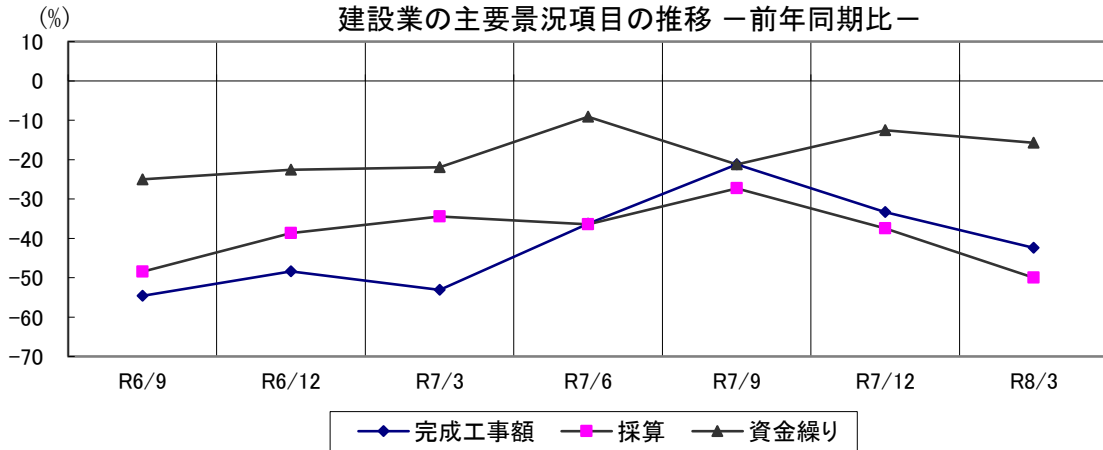
第1位～3位までの合計の問題点は、「人件費の増加」(複数回答以下同じ)が47.4%、「原材料価格の上昇」が42.1%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が34.2%、「需要の停滞」が28.9%、「従業員の確保難」、「生産設備の不足・老朽化」が26.3%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が21.1%、「製品ニーズの変化」が13.2%、「熟練技術者の確保難」が10.5%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(令和7年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス33.3ポイント(12.1ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス37.5ポイント(10.2ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス12.5ポイント(8.7ポイント改善のやや上向き)と、売上で悪化、採算で悪化、資金繰りでやや好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和8年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス42.4ポイント(9.1ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス50.0ポイント(12.5ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス15.7ポイント(3.2ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高でやや悪化、採算で悪化、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



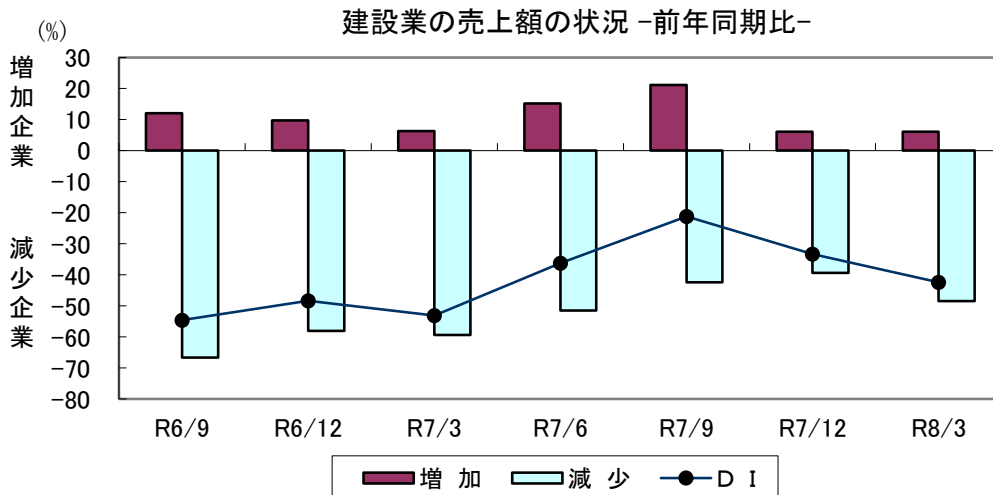
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から15.1ポイント減少し、6.1%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から3.0ポイント減少し、39.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から12.1ポイント悪化し、マイナス33.3ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.1ポイント悪化し、マイナス42.4ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が今期と同様の6.1%、「減少」と回答した企業が9.1ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
増加	12.1	9.7	6.3	15.2	21.2	6.1	6.1
減少	66.7	58.1	59.4	51.5	42.4	39.4	48.5
D I	△ 54.6	△ 48.4	△ 53.1	△ 36.3	△ 21.2	△ 33.3	△ 42.4



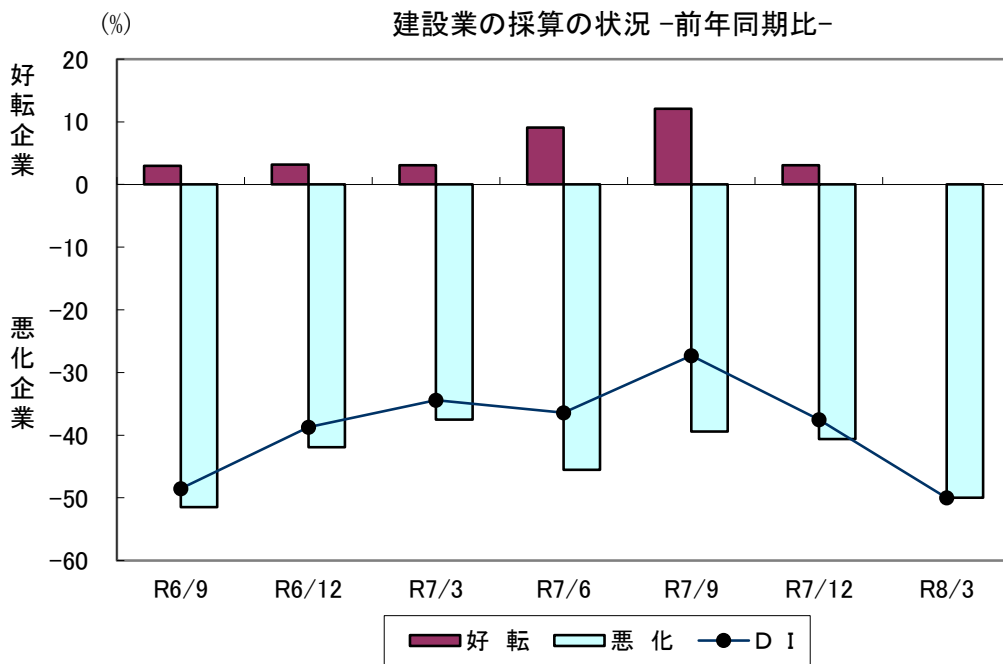
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から9.0ポイント減少し、3.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.2ポイント増加し、40.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.2ポイント悪化し、マイナス37.5ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して12.5ポイント悪化し、マイナス50.0ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.1ポイント減少、「悪化」と回答した企業が9.4ポイント増加であることから、悪化の見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
好転	3.0	3.2	3.1	9.1	12.1	3.1	0.0
悪化	51.5	41.9	37.5	45.5	39.4	40.6	50.0
D I	△ 48.5	△ 38.7	△ 34.4	△ 36.4	△ 27.3	△ 37.5	△ 50.0



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.3ポイント増加し、6.3%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から5.4ポイント減少し、18.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.7ポイント改善し、マイナス12.5ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.2ポイント悪化し、マイナス15.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.2ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の18.8%であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

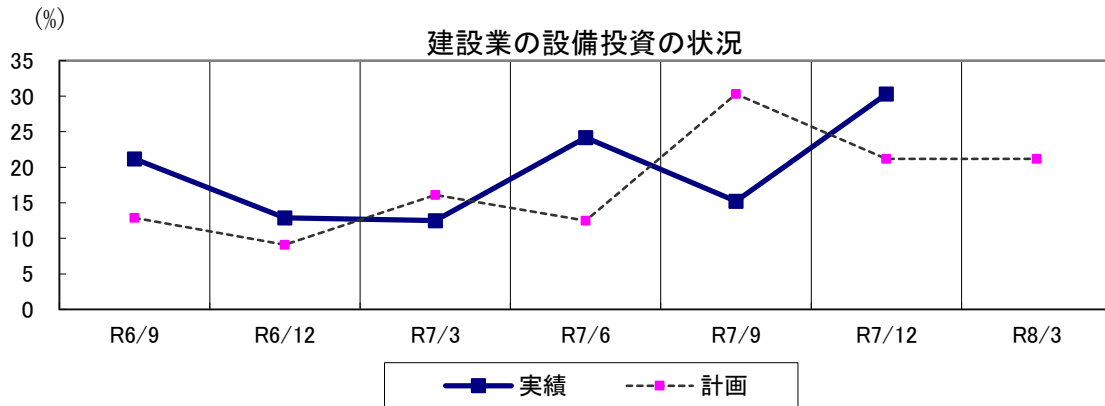
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
好転	3.1	3.2	0.0	6.1	3.0	6.3	3.1
悪化	28.1	25.8	21.9	15.2	24.2	18.8	18.8
D I	△ 25.0	△ 22.6	△ 21.9	△ 9.1	△ 21.2	△ 12.5	△ 15.7

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から15.1ポイント増加し30.3%となっている。投資内容では「建設機械」が40.0%、「車両・運搬具」が40.0%、「土地」が20.0%、「建物」が10.0%で、他は0%となっている。

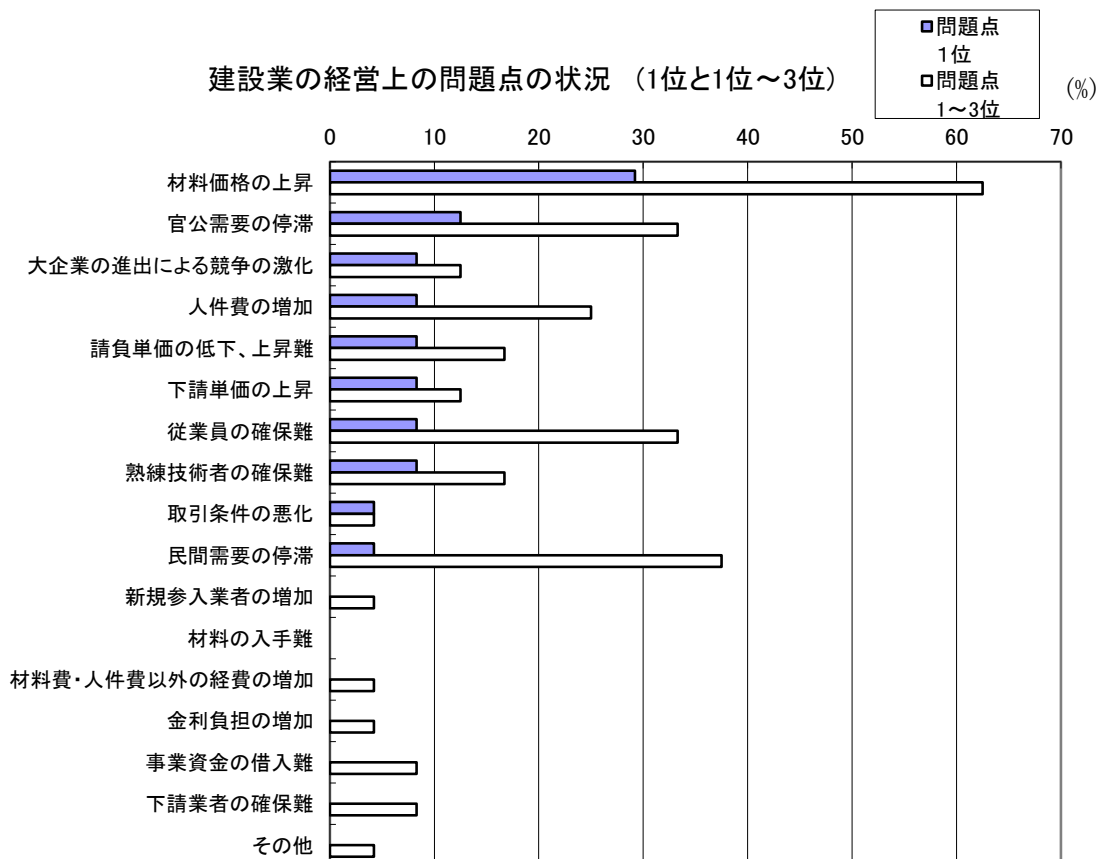
来期に設備投資を計画している企業は21.2%であり、今期計画から今期と同様の21.2%、今期実績からは9.1ポイント減少してる。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が29.2%、「官公需要の停滞」が12.5%、他は10%未満となっている。

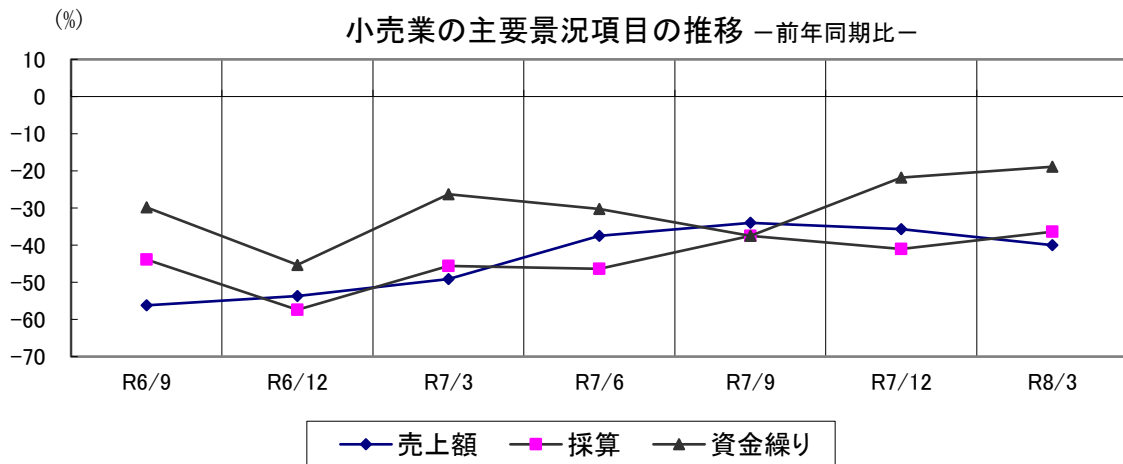
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が62.5%、「民間需要の停滞」が37.5%、「官公需要の停滞」、「従業員の確保難」が33.3%、「人件費の増加」が25.0%、「熟練技術者の確保難」、「請負単価の低下、上昇難」が16.7%、「下請単価の上昇」、「大企業の進出による競争の激化」が12.5%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和7年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス35.7ポイント(1.7ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス41.0ポイント(3.5ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス21.8ポイント(15.7ポイント改善の上向き)と、売上高ではほぼ現状維持、採算ではほぼ現状維持、資金繰りで好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和8年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス40.0ポイント(4.3ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス36.4ポイント(4.6ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス18.9ポイント(2.9ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高ではほぼ現状維持、採算ではほぼ現状維持、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



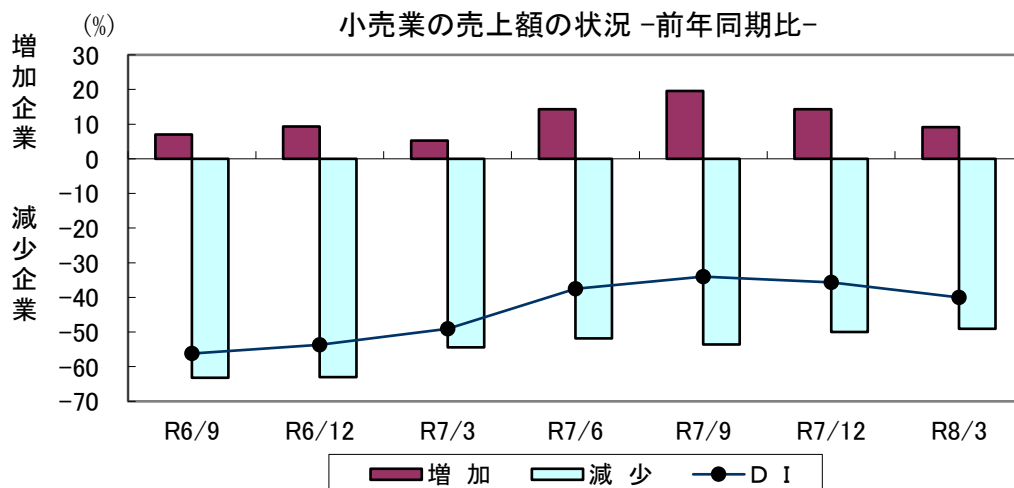
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から5.3ポイント減少し、14.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から3.6ポイント減少し、50.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.7ポイント悪化し、マイナス35.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.3ポイント悪化し、マイナス40.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が5.2ポイント減少、「減少」と回答した企業が0.9ポイント減少であることから、ほぼ現状維持となっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
増 加	7.0	9.3	5.3	14.3	19.6	14.3	9.1
減 少	63.2	63.0	54.4	51.8	53.6	50.0	49.1
D I	△ 56.2	△ 53.7	△ 49.1	△ 37.5	△ 34.0	△ 35.7	△ 40.0



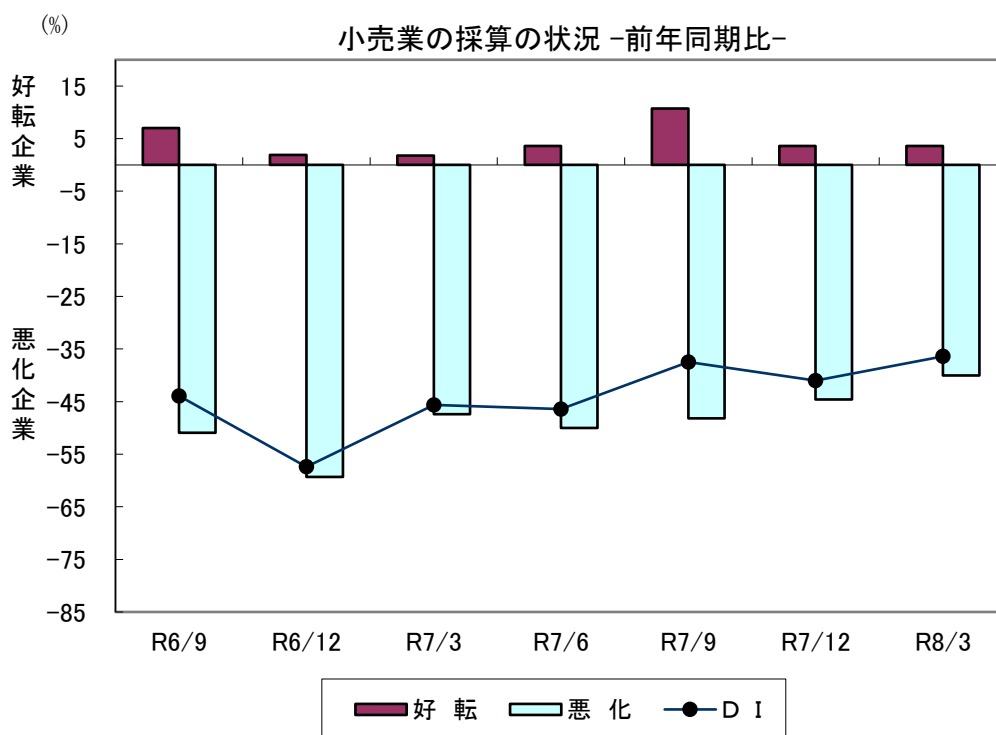
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から7.1ポイント減少し、3.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.6ポイント減少し、44.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から3.5ポイント悪化し、マイナス41.0ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.6ポイント改善し、マイナス36.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.6%、「悪化」と回答した企業が4.6ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
好転	7.0	1.9	1.8	3.6	10.7	3.6	3.6
悪化	50.9	59.3	47.4	50.0	48.2	44.6	40.0
D I	△ 43.9	△ 57.4	△ 45.6	△ 46.4	△ 37.5	△ 41.0	△ 36.4



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期と同様の1.8%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から15.7ポイント減少し、23.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から15.7ポイント改善し、マイナス21.8ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.9ポイント改善し、マイナス18.9ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が0.1ポイント増加、「悪化」と回答した企業が2.8ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

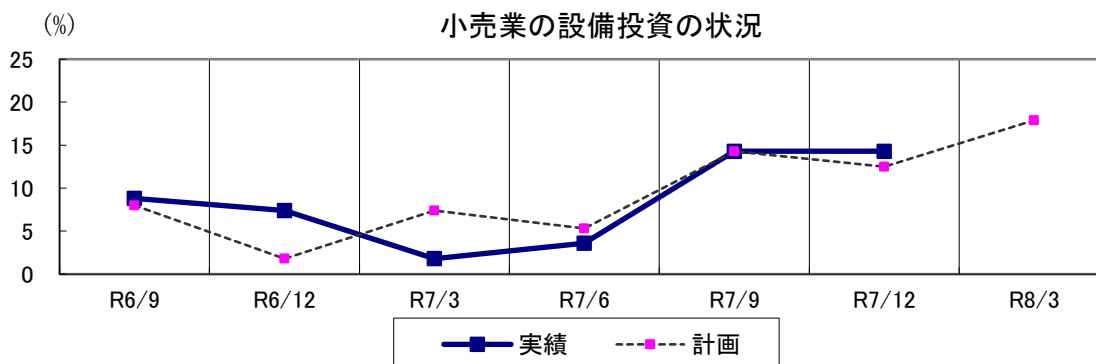
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
好転	1.8	0.0	1.8	3.6	1.8	1.8	1.9
悪化	31.6	45.3	28.1	33.9	39.3	23.6	20.8
D I	△ 29.8	△ 45.3	△ 26.3	△ 30.3	△ 37.5	△ 21.8	△ 18.9

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期と同様の14.3%であり14.3%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が37.5%、「店舗」が25.0%、「販売設備」が25.0%で、「OA機器」が12.5%、「その他」が12.5%で、他は0%となっている。

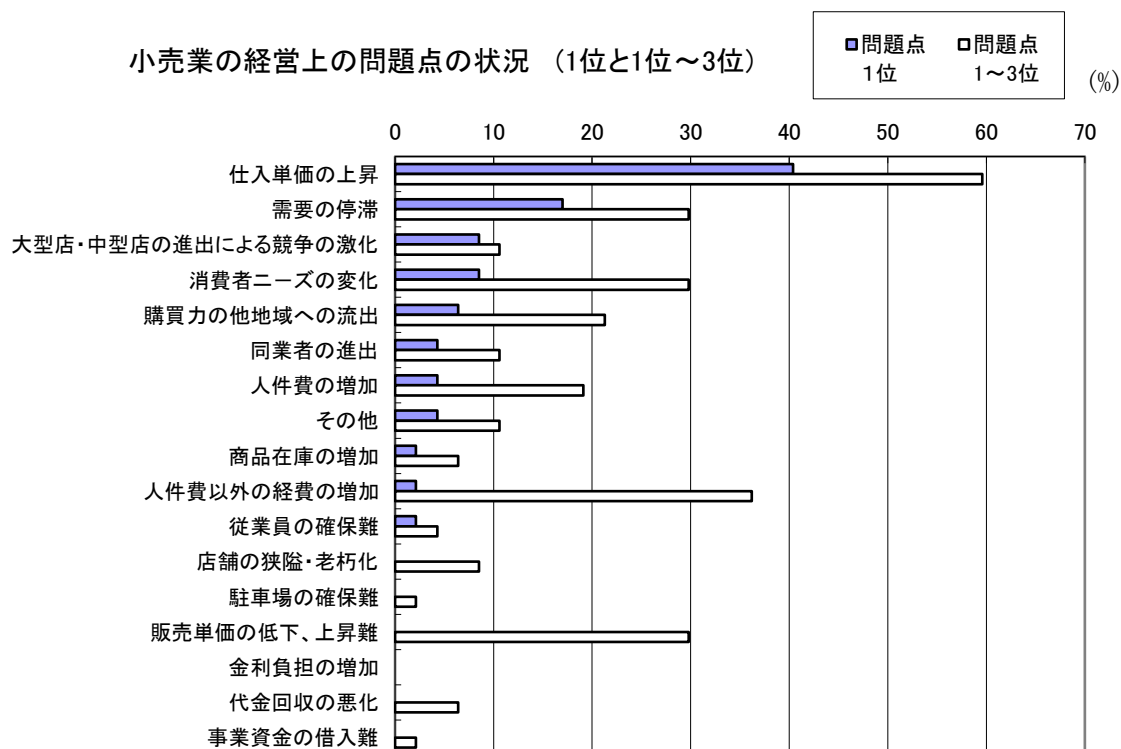
来期に設備投資を計画している企業は17.9%であり、今期計画から5.4ポイント増加、今期実績からは3.6ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「仕入単価の上昇」が40.4%、「需要の停滞」が17.0%、他は10%未満となっている。

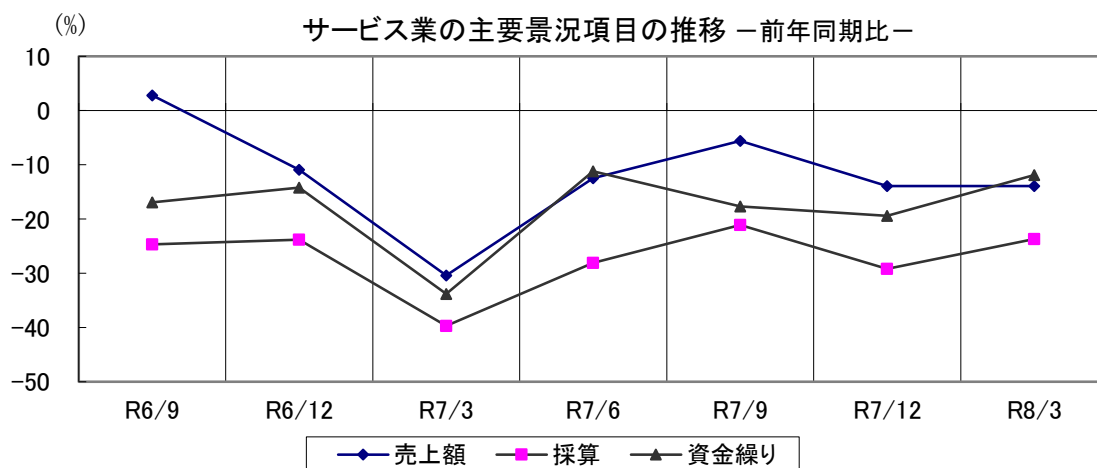
第1位～3位までの合計の問題点は、「仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が59.6%、「人件費以外の経費の増加」が36.2%、「需要の停滞」、「消費者ニーズの変化」、「販売単価の低下、上昇難」が29.8%、「購買力の他地域への流出」が21.3%、「人件費の増加」が19.1%、「その他」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「同業者の進出」が10.6%、他は10%未満となっている。



5. サービス業

今期(令和7年10～12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス13.9ポイント(8.3ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス29.2ポイント(8.1ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス19.4ポイント(1.7ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高でやや悪化、採算でやや悪化、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和8年1～3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で前期と同様のマイナス13.9ポイント、採算でマイナス23.7ポイント(5.5ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス11.9ポイント(7.5ポイント改善のやや上向き)と、売上高で現状維持、採算でほぼ現状維持、資金繰りでやや好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



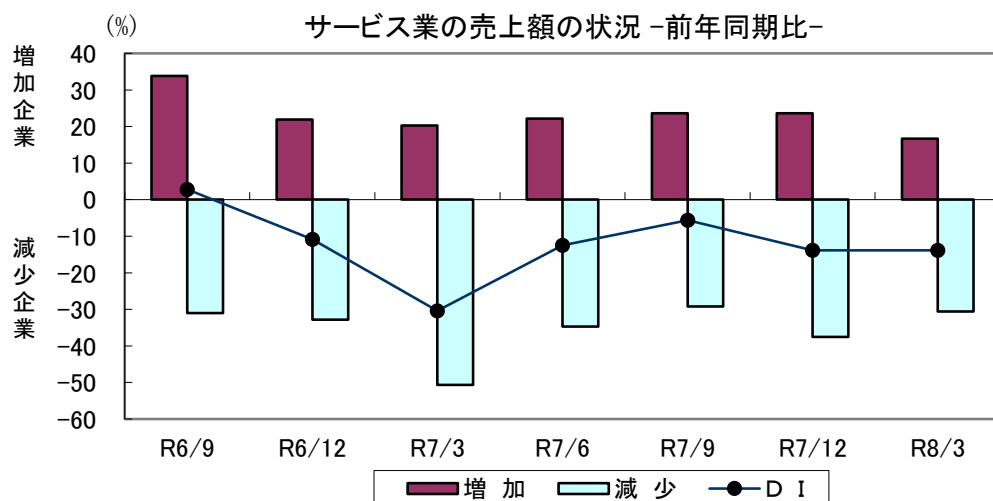
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期と同様の23.6%であり、23.6%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から8.3ポイント増加し、37.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.3ポイント悪化し、マイナス13.9ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス13.9%し、マイナス13.9ポイントと横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が6.9ポイント減少、「減少」と回答した企業が6.9ポイント減少であることから、現状維持の見通しとなっている。

◎サービス業の売上額（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
増 加	33.8	21.9	20.3	22.2	23.6	23.6	16.7
減 少	31.0	32.8	50.7	34.7	29.2	37.5	30.6
D I	2.8	△ 10.9	△ 30.4	△ 12.5	△ 5.6	△ 13.9	△ 13.9



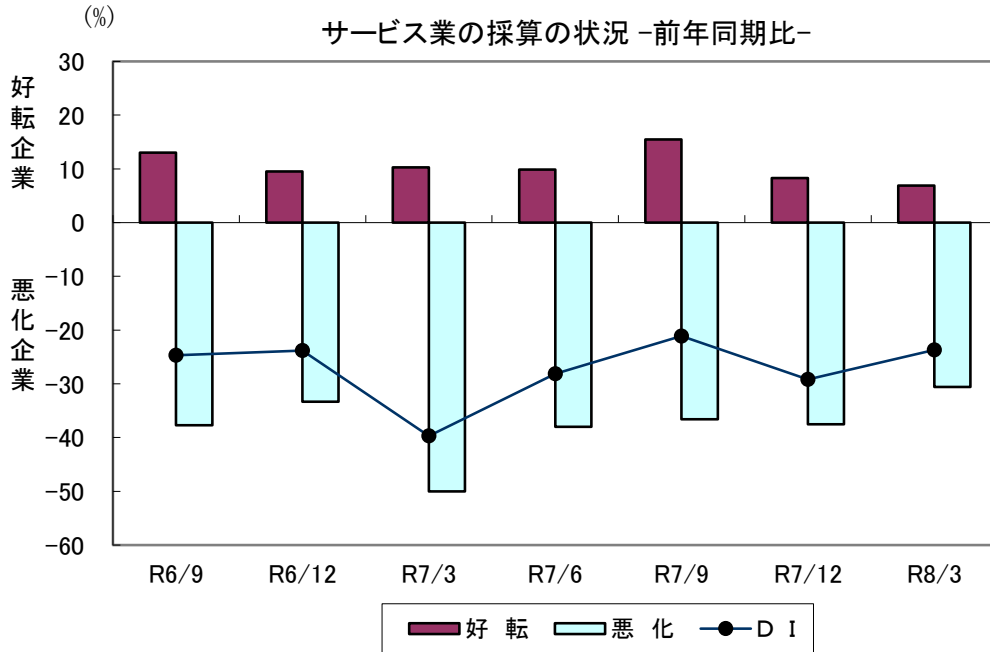
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から7.2ポイント減少し、8.3%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.9ポイント増加し、37.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.1ポイント悪化し、マイナス29.2ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して5.5ポイント改善し、マイナス23.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.4ポイント減少、「悪化」と回答した企業が6.9ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
好転	13.0	9.5	10.3	9.9	15.5	8.3	6.9
悪化	37.7	33.3	50.0	38.0	36.6	37.5	30.6
D I	△ 24.7	△ 23.8	△ 39.7	△ 28.1	△ 21.1	△ 29.2	△ 23.7



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.3ポイント減少し、7.5%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.4ポイント増加し、26.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.7ポイント悪化し、マイナス19.4ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して7.5ポイント改善で、マイナス11.9ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の7.5%、「悪化」と回答した企業が7.5ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

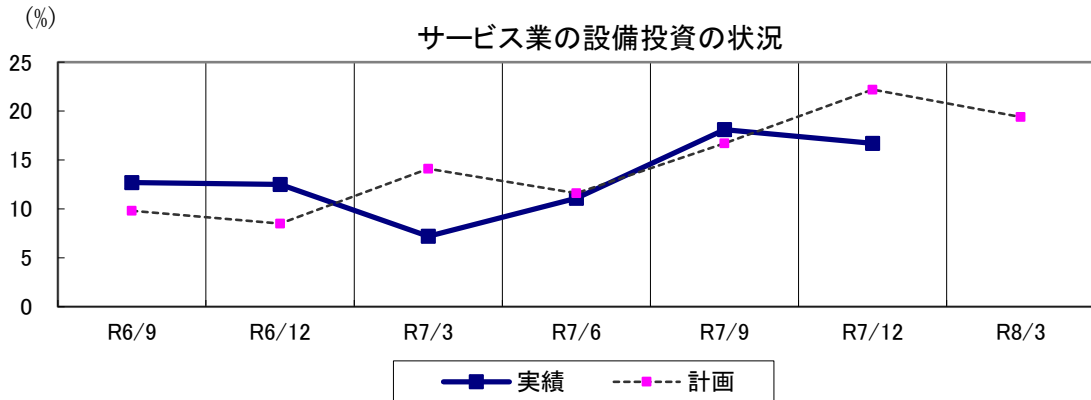
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R6/9	R6/12	R7/3	R7/6	R7/9	R7/12	R8/3
好転	8.5	4.8	4.4	6.9	8.8	7.5	7.5
悪化	25.4	19.0	38.2	18.1	26.5	26.9	19.4
D I	△ 16.9	△ 14.2	△ 33.8	△ 11.2	△ 17.7	△ 19.4	△ 11.9

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.4ポイント減少し16.7%となっている。投資内容では「サービス」が41.7%、「車両・運搬具」が41.7%、「付帯施設」が25.0%、「OA機器」が16.7%、「その他」が16.7%で、他は0%となっている。

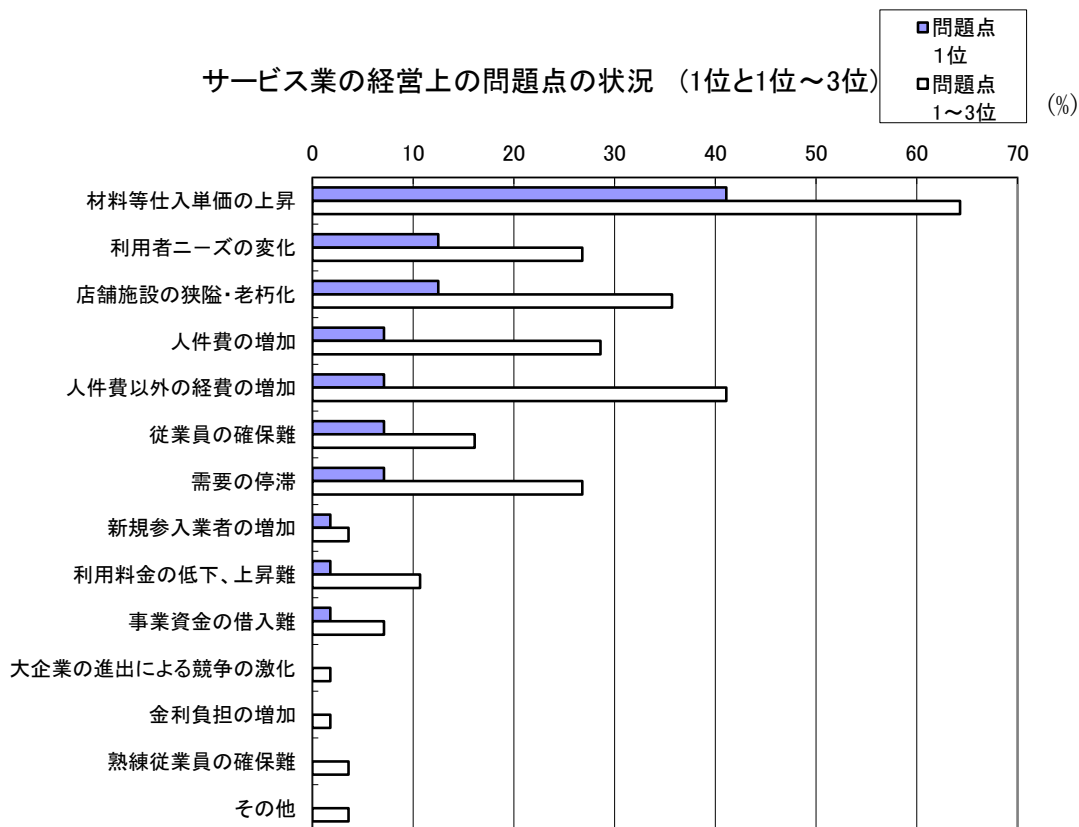
来期に設備投資を計画している企業は19.4%であり、今期計画から2.8ポイント減少、今期実績からは2.7ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が41.1%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が12.5%、「利用者ニーズの変化」が12.5%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が64.3%、「人件費以外の経費の増加」が41.1%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が35.7%、「人件費の増加」が28.6%、「需要の停滞」、「利用者ニーズの変化」が26.8%、「従業員の確保難」が16.1%、「利用料金の低下、上昇難」が10.7%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業				
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)
食 料 品	11	23.9	総 合 工 事 業	23	69.7			
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	2	4.3	職 別 工 事 業	6	18.2			
織 維 工 業	1	2.2	設 備 工 事 業	4	12.1			
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.7						
木 材 ・ 木 製 品	3	6.5						
家 具 ・ 装 備 品								
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品								
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	3	6.5						
化 学 工 業								
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2	4.3						
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.2						
鉄 鋼 業								
金 属 製 品	5	10.9						
一 般 機 械 器 具	6	13.0						
電 気 機 械 器 具								
情 報 通 信 機 械 器 具								
電 子 部 品								
輸 送 用 機 械 器 具								
精 密 機 械 器 具	2	4.3						
そ の 他	6	13.0						
合 計	46	100.0	合 計	33	100.0			

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	15	32.6	8	24.2	46	82.1	50	69.4
3 ～ 5	8	17.4	11	33.3	10	17.9	13	18.1
6 ～ 10	5	10.9	6	18.2			4	5.6
11 ～ 20	8	17.4	6	18.2			2	2.8
21 ～ 50	5	10.9	2	6.1			3	4.2
51 ～ 100	5	10.9						
101 ～ 300								
合 計	46	100.0	33	100.0	56	100.0	72	100.0

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵 便 番 号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013